

暮らしのトラブル [1] ライフライン 編

1 ガスのトラブルには

1. ガス漏れの危険がありますので、開栓は必ず供給元のガス会社に依頼してください。ご入居者様による安易な開栓は避けるようお願いいたします。
2. ガス会社が開栓する際、給湯器の点検と使用方法の説明、使用するガス器具の接続点検も受けてください。また、ガス器具に関するご質問・トラブルは、ガス会社へご相談ください。

❗ ガス漏れを起こしてしまったら

あわてずに、まずガス栓を閉め、部屋の窓を全開にしてください。

2 電気のトラブルには

電気を正しく使うために、各コンセント・各部屋の電気容量を把握しておきましょう。契約容量以上の電気を使用するとブレーカーが作動し、ご入居者様のお部屋だけが停電となります。停電となった際はご使用中の電気器具のスイッチを切ってから、ブレーカーを「入」にしてください。なお、このような状態のときはブレーカーが熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。

❗ 電気が点灯しないとき・切れてしまうときは

一時的に大量の電気を使用していませんか？

契約容量以上の電気を使用すると、分電盤が自動的に電気を遮断するため、ブレーカーが「切」になり、電気が切れてしまいます。ご使用中の電気器具のスイッチを切ってから、ブレーカーを「入」にしてください。

❗ エアコン・電子レンジは専用回路を

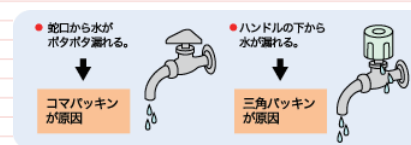
エアコン・電子レンジは、専用コンセントを使用し、電気容量を守ってご使用ください。

3 水道のトラブルには

1. 水道の蛇口は、長く使用しているとパッキンが劣化し、水漏れを引き起こします。蛇口などから漏水している場合は、水道メーター横の止水栓を閉め、パッキンを交換するか、弊社（または管理者）へご相談ください。

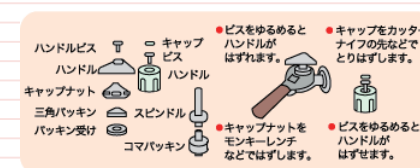
❗ パッキンを交換してみましょう

蛇口からポタポタと水が漏れるときは「コマパッキン」、ハンドルの下部から水が漏れるときは「三角パッキン」の劣化や汚れが原因と考えられます。



❗ 水の出が悪いときは

キャップなどにゴミが詰まっている可能性があります。水栓金具の部品を取り外して、清掃・交換を行ってください。



❗ 修理を始める前に

修理をおこなう際には、必ず止水栓を閉めてください。

